



★新製品、ニューオープン情報

バッグをパチパチ合体。 レゴ感覚で遊んじゃえ。

スナップボタンを一面にちりばめたこのバッグ。小さいバッグをたくさん重ねてひとつの大きなバッグにしたり、大きなバッグに小さいバッグをたくさん付けたり。8種類のアイテムをパチパチ脱着し、オリジナルのバッグを作ることができる。用途に合わせて、デザインにも凝る。このバッグにはそんな遊び心がいっぱい詰まっている。do onoffバッグM8,500円、S4,500円、ペンケース各3,000円、カードケース2,000円、バッグのハンドル1,000円（ZOOM PRODUCT/ズーム ☎06・538・0461）。



ソファも座椅子もいいけれど…、 芸術的な背もたれという手もあり。

プロダクトデザイナー、酒井俊彦氏の新作は背もたれだった。(NAP) (右) の難易度Aクラスの張り地を手がけたのは、「日本一の技を持つ」張り地屋。飾の編み込みは宮内庁御用達の職人の仕事だ。2人用の(RED) (左) の張り地にはウールを使用。RED60,000円、NAP220,000円。(NAP)は受注生産で予約後3、4週間で納品(サカイデザイン アソシエイツ ☎03・5468・7021)。



現場監督が独り占め してはもったいない!

確かにデジカメは便利だが、デジタルゆえに壊れやすいのが難点だった。工事現場監督の報告書作成のために開発された(現場監督DG-1)なら大丈夫。1mの水深で30分放置可能という防水性能に加え、要所を硬質ゴムでカバー。砂や泥を寄せつけず多少の衝撃にはビクともしない。サイズも幅135×高さ86×厚さ58mmとコンパクト。コニカDIGITAL (現場監督DG-1) 138,000円(コニカ/コニカサービステクニカルサービス部 ☎042・586・7113)。



うららかな午後、 海辺の町の 洋服屋さんへ。

ノースマリンドライブの初の路面店、(ノースマリンドライブ南青山店) がオープン。撮影用のスタジオを改装した2階建ての店内は、開放的な海辺の一軒家の趣。陽光が降り注ぐ中庭の物干し竿には、洗い晒しのジーンズがはためく。ジャケット36,800円、シャツ13,800円、パンツ12,800円、ネクタイ7,800円。東京都港区南青山4-9-3 ☎03・3479・1230。12時～21時(日曜～18時)、無休。

foods-who

この夏人気沸騰の フルーツシロップ。

シロップの最大生産・消費国はフランスだとか。カフェやビストロのメニューを見れば、必ずお目にかかる「ディアポロ」とは、フルーツシロップを炭酸水で割ったもの。アメリカではイタリアン・ソーダと呼ばれているドリンクだ。フランスの家庭では、2、3種類のシロップを常備し、ミネラルウォーターで割ってジュース代わりに飲むことも多いという。日本でシロップといえば、かき氷の合成シロップなどの安っぽいイメージしかないが、フランスでは立派なアイテムとして認められているのである。

そのシロップ大国フランスで、No.1ブランドとして知られる〈モナン〉は、1912年に古都ブルジュで創業した老舗。果汁とそのエキス、砂糖といった100%ナチュラルな原料で作られる高濃度シロップだから、合成シロップとは風味がまるで違うのも魅力。カクテルやデザートなど利用価値も大である。日本へは、写真で紹介したカシスやキウイ、パッションフルーツなど一般小売り用シロップ6種類のほか、業務用30種が輸入されているため、カフェやバー、レストランでの人気が高まるにつれ、家庭用もブレイク。さらに秋には、アメリカでのフレーバーコーヒーのブームを受けて、コーヒーにマッチするキャラメルシロップなど3種類を発売の予定。手軽にフレーバーコーヒーの味が楽しめるようになりそうだ。

●〈モナン〉フルーツシロップ(カシス、キウイ、パッションフルーツ、ライム、ストロベリー、グレナディン) 各850円(日仏貿易 ☎03・3403・0330)

